

ANCA 関連血管炎の治療のため当院に入院・通院されていた 患者さんの診療情報を用いた臨床研究に対するご協力をお願い

研究責任者 所属 腎臓内科 職名 部長
氏名 貝藤裕史

実務責任者 所属 腎臓内科 職名 部長
氏名 貝藤裕史
連絡先電話番号 078-945-7300

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた下記の研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、研究実務責任者までご連絡をお願いします。

1 対象となる方

西暦 2022 年 1 月より 2024 年 12 月までの間に、腎臓内科にて ANCA 関連血管炎の治療のため入院・通院し、診療を受けた方

2 研究課題名

小児期発症 ANCA 関連血管炎の実態調査

3 研究実施機関

兵庫県立こども病院 腎臓内科

(院外共同研究機関)

- ・東京慈恵会医科大学
- ・東京大学
- ・あいち小児保健医療総合センター
- ・岡山医療センター
- ・大阪市立総合医療センター
- ・沖縄県立南部医療センター
- ・九州大学
- ・神戸大学
- ・筑波大学
- ・東京科学大学

- ・東海大学医学部附属八王子病院
- ・東邦大学
- ・東京都立小児総合医療センター
- ・浜松医科大学
- ・福島県立医科大学
- ・藤田医科大学
- ・松戸市立総合医療センター
- ・宮崎大学
- ・山梨大学
- ・横浜市立大学附属市民総合医療センター
- ・横浜市立大学附属病院
- ・和歌山県立医科大学
- ・滋賀医科大学
- ・順天堂大学医学部附属浦安病院
- ・順天堂大学医学部附属練馬病院
- ・聖隷浜松病院

4 本研究の意義、目的、方法

小児期に ANCA 関連血管炎が発症することは極めてまれで、わが国の疫学的なデータは非常に限られています。本研究の目的は、近年における小児期発症 ANCA 関連血管炎の腎予後を検討することです。また、学校検尿から生検診断に至るまでの臨床情報の詳細を解析し、小児期発症 ANCA 関連血管炎における学校検尿制度の意義を再評価します。本疾患は稀少でありデータが限られているため、その最新の知見を整理し報告することには重要な意義があると考えています。

5 協力をお願いする内容

診療録から以下のデータを抽出します。

診断名、年齢、性別、病歴、血液検査結果（白血球数、赤血球数、ヘモグロビン、血小板数、総蛋白、アルブミン、尿素窒素、クレアチニン、CRP、MPO-ANCA、PR3-ANCA）、尿検査結果（蛋白・クレアチニン比、赤血球数、赤血球円柱、顆粒円柱）、腎病理所見（総糸球体数、全硬化病変、細胞性半月体、線維細胞性半月体、線維性半月体）、治療内容、臓器合併症

6 本研究の実施期間

機関の長の承認を受けた日～ 2027 年 3 月 31 日（予定）

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、氏名と患者番号のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものかわからないデータ（匿名化データ）として使用します。

- 3) 患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、研究終了時に完全に抹消します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切開示いたしません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

研究責任者 貝藤裕史

兵庫県立こども病院 腎臓内科部長

TEL (078)945-7300（平日午後 2 時～4 時）

以上